



2026 年 7 月 28 日

各 位

会 社 名 クオリプス株式会社
代表者名 代表取締役社長 草薙 尊之
(コード：4894、東証グロース市場)
問合せ先 取締役 管理本部長 谷村 忠幸
(cuo_ir@cuorips.co.jp)

通期連結業績予想の上方修正に関するお知らせ

当社は、2026 年 5 月 15 日に公表しました 2027 年 3 月期（2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日）の通期連結業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 当期の連結業績予想数値の修正（2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	—	△1,430	△1,400	△1,390	△168.33
今回修正予想（B）	540	△1,030	△580	△570	△69.01
増 減 額（B－A）	—	400	820	820	—
増 減 率（％）	—	—	—	—	—
（参考）前期連結実績 （2026 年 3 月期）	212	△1,081	△1,028	△1,022	△124.54

2. 修正の理由

2026 年 5 月 15 日公表の決算短信において、リハートの薬価が未定であり売上高の見積りが困難であったことから 2027 年 3 月期の売上高の予想を非開示とし、また売上高及び売上原価を織り込まずに 2027 年 3 月期の連結業績予想を開示しておりました。7 月 22 日開催の中央社会保険医療協議会（中医協）総会においてリハートの保険償還価格が了承されましたので、売上高の予想を開示いたします。また、当該売上高と売上原価を連結業績予想に反映させた結果、各段階利益が改善されましたので上方修正いたしました。

売上高については、2026 年 9 月以降開始されるリハートの販売に係る売上高のほか、現時点で想定される CDMO 事業等の売上高も見込んでおります。なお、当期の売上高の発生は第 3 四半期以降に偏重する見込みです。

営業利益については、リハート及び CDMO 事業に係る売上高とそれに係る売上原価を織り込んだ結果、当初の予想より営業損失が縮小する見込みです。

経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益については、上記の他に、2025 年 7 月に採択されました経済産業省の令和 6 年度補正「再生・細胞医療・遺伝子治療製造設備支援事業費補助金」（再生 CDMO 補助

金) の受領見込額を補助金収入として営業外収益に織り込んだ結果、それぞれ損失が縮小する見込みです。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいており、実際の業績等は様々な要素により記載の予測数値とは異なる結果となる可能性があります。

以 上